

CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	石内北小学校(仮称)校舎	階数	地上3F
建設地	広島県広島市佐伯区五日市大字石	構造	RC造
用途地域	指定なし	平均居住人員	498 人
気候区分	6地域	年間使用時間	11 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年2月19日
敷地面積	18,146 m ²	作成者	香川 俊明
建築面積	3,060 m ²	確認日	2016年2月19日
延床面積	7,853 m ²	確認者	豊田 隆雄



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 3.5

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 4.0	スコア = 2.4	スコア = 3.2
設計の計画上特段に配慮した事項 外部に面する壁及びスラブ下に断熱材を吹付けている。 / 太陽光パネル設置 階段室のカーテンウォール トップライト / 各居室には冷暖房機器を備え付けている。 / 子供達が主に使用するため、省水型機器を備えている。樹種として、主に米桐を使用している。 仕上: GL工法の上 EP-G塗 断熱材: 硬質ウレタンフォーム / 土間コン及び捨てコンには、高炉セメントを使用。	設計の計画上特段に配慮した事項 緑地やグラウンド面積を多く確保している。 / 通用門は、メイン道路から進入しない位置とした。	設計の計画上特段に配慮した事項 通常の1.25倍以上 / PS及びEPSには点検口を設けている。屋上に余裕スペース。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される